

食品新聞

発行所 食品新聞社
https://www.shokuhin.net/
大阪府北区西天満5-10-17

永谷園の
お茶づけ海苔
味の素調味料

味の素大阪支社
味の素調味料
アイスクリーム版

魅惑のスパイス
マサラ
株式会社 ナイル商会

稼働率、家庭用と業務用が明暗

一般財団法人食品産業センターは、このほど食料
企業を対象に新型コロナウイルスの影響や国内の要
望に関するアンケート調査を行い、42社(大手37
社、中小5社)から回答があった。

コロナの影響を調査

「従業員の感染状況」は、調査不足が懸念される
は、3割以上の企業に感染として示る。原料原産地表
者が出ており、製造部門も示る弾力的運用について
出ているが、大半の企業は、懸念しているほどにと
事業への特に大きな影響は、調達先の変更
なかった。「製造現場の稼働が予想できないため、世界
動状況」は、現時点での稼働率増加が収まるまで
動状況は家庭内消費が継続してほしい」として
したことによる需要増加による。

企業の3割「原材料調達を懸念」

「原材料の調達」に關し、3割の企業が前年を大きく上
ては、69%の企業が「輸入の見込みが立たない」と
原料や国内原料で確保期では前年を下回る見込み
できており、当面不安はないと回答した企業に、売上減
い」としているもの、31%を見舞う要因について問
物の企業は、「当面は大丈夫」と、「外食、レステ
夫だが、輸入原材料が多量に、宿泊施設等の業務
く、世界的な感染拡大による需要の回復は見込めな
い」として懸念を表明している。



食品産業センター
村上市理 村上市理

マルリ 松川浦産「あおさのり」紹介



「来場者に説明する赤間営業部長と阿部総務部長」

第9回シヤブ
ン・インターナ
ショナル・フー
ド・ショーが9月
30日、10月2日
まで東京ビッグ
サイト南1ホー
ルで開催され
た。今年もコ
ロナ禍で規模を大
幅に縮小して開
催されたが、そ
れでも来場して
見たいという
強い気持ちで出
展社も伝わり
た。例年より
よりの説明機
会を設け、多
くの方に試食
を勧める。そ
のなかで、福
島県松川市岩
手町のマルリ
フーズ(株)の
子会社、松川
浦産「あおさ
のり」(ヒトエ
クサ)を紹介
した。
株式会社マルリフーズ
の松川浦産「あおさのり」は、津波被害で松川浦の養
殖施設が壊れたため、コロナ禍のシヤブ

「あおさのり」
松川浦産「あおさのり」
は、津波被害で松川浦の養
殖施設が壊れたため、コロナ
禍のシヤブ
「あおさのり」は、津波被害で松川浦の養殖施設が壊れたため、コロナ禍のシヤブ
「あおさのり」は、津波被害で松川浦の養殖施設が壊れたため、コロナ禍のシヤブ

加藤産業
マレーシア最大級の卸に
加藤産業は昨年12月に、議決権所有割合は90%
を発表したマレーシアの卸
Merisiamは、9
00万リンギット、19年
ラランブルを中心にした
マレーシア最大級の卸
ガボールの事業とのシナ
ジーも期待できるとして
いる。

川島教授と朝食啓蒙

味の素大阪支社は今月
から、「脳トレ」で知ら
れる東北大学・川島隆太
教授の協力を得て、朝食
摂取を推進する「朝食ラ
ブ(あさくらぶ)」の活
動を強化する。
9・10月と高い20歳以
上の朝食欠食率(近畿・
中国)を改善する狙い
で、昨年大阪支社で始ま
ったこの取り組みが、行政
や大学と連携しながら

朝食ラブ
あさくらぶ
朝食ラブ
あさくらぶ

逆光線
コロナを
健康に
逆光線
コロナを
健康に
逆光線
コロナを
健康に

鯉節屋・だし屋、ヤマキ。
ヤマキは、「だし」のおいしさをもっとひろげ、
笑顔あふれる食卓を支えていきます。
ヤマキ株式会社
〒101-8626 東京都千代田区外神田4-8-2
TEL:03-3251-1398 FAX:03-3251-1489